



学校だより

学校ホームページ <http://www.adachi.ed.jp/adnahi/>

令和 7 年 10 月 31 日 (金)

足立区立中川東小学校

校長 岡 安 泰 英

道徳・道徳・・・道徳とは？！

校長 岡 安 泰 英

皆様は、お子さんに以下のような言葉かけをされていますでしょうか。

「獅子は我が子を千尋の谷に落とす」 (ことわざ)

意味：厳しい試練を与えることで子供を育てる親の深い愛情のこと

「かわいい子には旅させよ」 (ことわざ)

意味：子どもの成長を願うなら、甘やかすだけでなく、試練を与えること

「立つ鳥跡をにごさず」 (ことわざ)

意味：立ち去る者は見苦しくないよう始末をしていくべき

私は両親からこのような言葉を何かにつけて日頃から言われていました。父は大正 12 年生まれ、母は昭和 3 年生まれだからなのかもしれません。言われていた当時違和感を抱いていました。それは、周りの友達の親御さんとの明らかに違う両親の育て方でした。今思えば、私の両親が育ってきた時代や環境によるものだと今は感じています。

道徳と何の関りがあるんだろうと思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、大いに関わっていると思うのです。

これは社会状況がそうさせているのだということです。

話は変わりますが、両親は私が小さい時から以下のような言葉を常日頃から言っていました。

【道徳の内容項目】

A 主として自分自身に関すること 【正直、誠実 個性の伸長 希望と勇気 節度、節制 など】

B 主として人との関わりに関すること 【親切、思いやり 感謝 礼儀 友情、信頼 など】

C 主として集団や社会との関りに関すること 【規則の尊重 家族愛 国際理解 など】

D 主として生命や自然、崇高なものとの関りに関すること 【生命の尊さ 畏敬の念 など】

【シリーズ 土地の価値は人の価値】

今回は「きらりクラブ」でボランティア活動していただいている方々のことをお伝えします。学校の先生はなんだかんだ言っても、児童には権威があるため何かあって注意をすればその場は納まります。しかし、時としてキラリクラブの方々に対してはふてぶてしい態度を取る児童がいたりします。しかし、それでも子ども達のために合言葉で活動していただいています。本当に感謝しかありません。今後もよろしくお願いいたします。

【中川東小学校の 11 月の目標】

- 「生活の目標」 言葉づかいを正しくしよう
- 「ほけん目標」 目を大切にしよう
- 「給食の目標」 好き嫌いなく食べましょう

目標実現のため教職員一丸となって取り組んでまいります。

各学年の学習予定

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生
国語	まちがいをおそう しらせたいな みせたいな じどうしゃくらべ	そうだんに のってください お手紙 にたいみのことば、 はんたいのいみのことば	すがたをかえる大豆 ことわざ・故事成語 漢字の意味 短歌を楽しもう 「曲がり」	クラスみんなで決めるには 未来につなぐ工芸品 工芸品のみりよく を伝えよう 漢字どうしの大きさ(書写)	固有種が 教えてくれること 自然環境を 守るために	やまなし みんなで楽しく 過ごすために 鳥獣戯画を読む
社会			お店をたんけんしよう	受けつがれる祭り とどけよう命の水	くらしや産業を支える 工業生産 自動車工業の盛んな地域 運輸と日本の貿易	江戸の社会と文化・学問 明治の新しい国づくり 国力の充実を目指す日本と 国際社会
算数	たしざん かたちあそび ひきざん	かけ算(1)	円と球 小数	計算のきまり 垂直、平行と四角形 分数	分数のたし算と ひき算 平均	角柱と円柱の体積 およその面積と体積 比例と反比例
理科			太陽の光 音のせいしつ	とじこめた空気と水 物の体積と温度	流れる水のはたらき 物のとけ方	てこのはたらきとしくみ 電気と私たちのくらし
生活 (1～2年) 総合的な学習の時間 (3～6年)	きせつとなかよし かぞくとにこにこ だいさくせん	えがおのひみつ たんけんたい 作ってためして	小松菜調べ 小松菜新聞作り	都道府県観光大使 二分の一成人式を 開こう	米作り博士になろう	平和ってなんだろう
音楽	ことばのまねっこであそぼう	おまつりの気分で 生き生きと歌おう	物語の音楽を楽しもう	かけ合いと重なりの おもしろさを味わおう	世界のいろいろな声の表現や 楽器のひびきを楽しもう	思いを生かした表現の みりよくを感じ取ろう
図画工作	おはなしだいすき ならべてならべて たいせつボックス	王さまのイス	空きようきのへんしん	ひみつのすみか	美しく立つはり金	一まいの板から
家庭					食べて元気！ ご飯とみそ汁	思いを形にして 生活を豊かに
体育	ボール遊び 鬼あそび	ボールゲーム 鬼遊び 鉄棒	ネット型ゲーム 幅跳び	ネット型ゲーム 高跳び	リレー 鉄棒運動 幅跳び マット運動	ネット型ゲーム マット運動
外国語活動 (3～4年) 外国語 (5～6年)			Unit6 「ALPHABET.」	Unit6 「ALPHABET.」	Unit 5 「My hero is my brother.」	Unit 6 「I want to go to Italy.」

各学年からのお知らせ < 11月 >

<p>1 年</p> <p>初めての運動会！</p> <p>いよいよ明日は、小学校に入って初めての運動会です。練習中には、「楽しい」と言う声はもちろん、一方で「難しい」と言う声も聞かれました。特にダンスは、入場から退場までを何回も繰り返し練習したので、楽しいばかりではなかったと思います。踊りそのものだけでなく隊形移動に戸惑いながらも2年生のお兄さん、お姉さんにたくさん力を貸してもらい、1年生としても大きな成長を遂げました。入学してから、これまでの一人ひとりの成長と頑張り、ぜひ大きなご声援をよろしくお願いいたします。</p> <p>そして、運動会後はしばし平常通りの学校生活となります。じっくり落ち着いて学習に取り組み、当たり前の日々の中でもいろいろな力を付けることができるよう指導していきます。</p>	<p>2 年</p> <p>元気に、一歩前進！</p> <p>10月の入り、運動会に向けて、練習を重ねてきた2年生。今年は、『Carrying Happiness』の曲に合わせて、幸せを全力で表現します。練習では、1年生にアドバイスをする頼もしい姿も見られ、成長を感じました。本番では、生き生きとした表情で切れの良いダンスを踊れることと思います。ほかに、『デカパンリレー』や50m走、低学年赤白対抗リレーなど、子供たち一人一人がそれぞれの場面で頑張りますので、ぜひ、大きな声で応援をお願いします。</p> <p>11月には、2年生の校内研究があります。国語『お手紙』について、みんなで読み深め、物語の世界を楽しめるようにしたいと考えています。</p>	<p>3 年</p> <p>実りの季節 成長の季節</p> <p>いよいよ運動会です。これまで、子供たちはお互いに励まし合いながら、認め合いながら練習に一生懸命取り組んできました。どの競技も、これまでの練習を思い出し、悔いのないようにしっかりと頑張り切ってほしいです。そして、本番が終わったその日には、ご家庭で運動会の思い出をたくさん話し合ってほしいと思います。学習では、後期の学習が順調に始まりました。理科では、光や音について学び、社会ではお店のくふうについて学びました。運動会後は、学習発表会に向けて準備していきます。体調を整えて行事で力を発揮できるようにしてほしいです。</p>
<p>4 年</p> <p>行事の秋 成長の秋</p> <p>後期の学習が始まりました。後期は、行事が目白押し。一つ一つの活動や学習を丁寧に進めていきます。</p> <p>9月の終わりから、運動会に向けてコツコツ練習を重ねてきました。表現「とんでけFlag!! 風切れFlag!!」では、中学年で心をついに旗を揃えます。旗の角度やタイミングまで、綺麗に揃って見えるようたくさん練習をしてきました。学年競技「竹取物語」では、自分たちで作戦を考えてきました。本番、より多くの竹を奪うのはどちらのチームでしょうか。運動会の練習を通して、いよいよ1日は運動会です。大きなご声援、よろしくお願い致します。</p> <p>11月6日(木)にプラネタリウム見学があります。理科で学んだ太陽や月の様子について、実感をもって学んでほしいと思います。当日はお弁当が必要なので、ご準備もよろしくお願い致します。</p>	<p>5 年</p> <p>自分の番を見据えて</p> <p>10月初めの連合運動会では、6年生のために応援団を結成し、1年生～4年生をリードしながら6年生にエールを送りました。</p> <p>そして、運動会に向けて6年生からローラン節を習い、ここまで練習を重ねてきました。さらには係活動にも参加し、大きな学校行事を支えています。大変な思いを乗り越えて成長し、絆を深めています。運動会本番では、きっと素晴らしい活躍を見せてくれることと思います。ぜひ大きな声援をお願いします。</p> <p>少しずつ6年生から仕事や役を引き継ぎ、最高学年へとステップアップしていく5年生。担任も一緒に前へ前へと進んでいきます。</p>	<p>6 年</p> <p>最高学年の背中から・・・</p> <p>10月7日(水)連合運動会が実施されました。全力で走り、跳び、応援した6年生！そして連合運動会後にはすぐに運動会に向けての練習や係が始まりました！！</p> <p>9月の夏休み明けからスタートダッシュをかけて、息つく暇もないまま2か月間。まさに全力で駆け抜けてきました。常に体を動かし、頭を働かせ、責任を全うし、それと同時に心も動き、成長している。その背中が下級生にとって、とても大きなものだったはず。担任から見ても、そのたくましさに驚きました。頼もしくも感じました。成長スピードの著しさとともに、一つ一つの思い出もどんどん通り過ぎ、時の経つ早さも実感します。子供たちと共に1日1日を大切に全力で過ごしていきたいです。</p>

外国語活動・外国語

外国語活動・外国語担当 佐藤 大輔

ここ数年にわたる英語教育アドバイザーとの外国語・外国語活動の授業が実り、児童は授業を楽しみ、積極的に外国語を話すことができるようになってきたとともに、知識や技能が高まってきました。本年度は英語教育アドバイザーの代わりにALTが毎週水曜日配置され、5・6年生は毎週ALTの生きた英語を耳にしながら外国語を学んでいます。本年度のALTは、アメリカ出身のスティーブン先生です。AIを使った会話学習ソフトなど、昨今では教育技術も多岐にわたっていることも事実ですが、やはりネイティブと話すことが一番よい経験となります。熱意をもって教えてくれるスティーブン先生に、児童は自分の考えや気持ちを伝えようと一生懸命チャレンジしています。今後も意欲的な言語活動が展開できるよう、ALTとともに教員一同頑張っていきます。

校内研究について！

研究主任 高島 憲也

本校では、国語科の校内研究に取り組んでいます。これまで取り組んできた算数科の校内研究では、児童が算数の問題を解く楽しさを十分に味わうことができるよう、色々な手立てをもとに研究をすすめてきました。国語科の校内研究でも、児童が国語科の楽しさを心から味わうことができるようにしていきたいと思っています。また、今年度は「読む」ことに力を注いで研究を進めています。物語や説明文の読み方を身に付けるだけでなく、語彙力なども増やしていきたいと思っています。これからも日々の授業をもとに教職員一同、研鑽を積んでまいります。よろしくお願い致します。